

共に安心して暮らせる

京都デザインフォーラム

～障害があることによって困ること、
いやな思いをすることがない社会のために～

第1部

基調講演 **金 政玉さん**

明石市福祉部福祉総務課障害者施策担当課長

明石市に学ぶ

『共生のまちづくり』

第2部

安心して暮らせていますか？
京都の課題と取り組み

2016年12月17日(土)

12:30-16:30 (開場 12:00)

会場 **京都テルサ 東館3階 大会議室**

京都市南区東九条下殿田町70番地 (地図裏面)

参加費 **300円**

※手話通訳・要約筆記・点字資料の必要な方は

12月5日までにお知らせください。

講師プロフィール **金 政玉さん**

1955年山口県下関市生まれ、在日韓国人2世。3歳のときに小児マヒ(ポリオ)に罹患。1998年DPI(障害者インターナショナル)日本会議 障害者権利擁護センター所長 就任。2005年12月日本国籍を取得。2010年2月より内閣府 障害者制度改革推進会議担当室政策企画調査官、2014年5月明石市福祉部福祉総務課障害者施策担当課長、同年11月立命館大学生存学研究センター客員研究員。2015年4月より内閣府 障害者差別解消支援地域協議会在り方検討会委員も務めている。

主催 **障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会**

〒601-8036 京都市南区東九条松田町28 メゾングラス京都十条101 日本自立生活センター 気付

TEL: 075-671-8484 FAX: 075-671-8418 E-mail: jcil@cream.plala.or.jp

HP: <http://www.jouyakukyoto-hamon.com/>

担当: 矢吹・村田



ねん がつ にち しょうがいしゃ さ べつかいしょうほう しこう
2016年4月1日 障害者差別解消法施行！

さ べつ しゃかい わたし なに
差別のない社会をつくるために、私たちには何ができるでしょうか？

しょうがい
 障害があってもなくても、当たり前（あ まえ あんしん）に安心して暮らせる京都（きょうと）をつくりたい！
 こんかい
 今回は、「手話言語（しゅわげんご）とコミュニケーションに関する条例（かんじょうれい）」、「明石市（あかし）障害者差別解消条例（しょうがいしゃさべつかいしょうほうれい）」を制定（せいてい）するほか、
 ごうりてきはいりよ ていぎょうしえん かん こうてきじよせいせいど せいざく せんくてき じっし あかしし とく く まな
 「合理的（ごうりてき）配慮（はいりよ）の提供（ていぎょう）支援（しえん）に関する公的（かんこう）助成（じょせい）制度（せいど）」などの政策（せいざく）を先駆的（せんくてき）に実施（じっし）されている明石市（あかし）の取組（とく）みを学（まな）びます。

あかしし しょうがいしゃし さくたんとう か ちょう きむじんおく まね あかしし とく く じつげん
 明石市（あかし）障害者（しょうがい）施策（しやく）担当（たんとう）課長（か）の金政玉（かねまさたま）さんをお招き（まね）し、なぜ、明石市（あかし）でこのよう（とく）な取組（く）み（じつげん）が実現（じつげん）できたのか、
 はたら げんざい かだい き
 どのような働（はたら）きかけ（げんざい）があったのか、現在（げんざい）の課題（かだい）などをお聞（き）きます。

さくねん がつ しこう きょうと ふしょうがい ひと ひと とも あんしん く しゃかい
 また、昨年（さくねん）4月（がつ）から施行（しこう）した「京都府（きょうと）障害（ふしょうがい）のある人（ひと）もなし（ひと）も共（とも）に安心（あんしん）していきいきと暮（く）らしやすい社会（しゃかい）
 しょうれい ねんかん きょうと ふ ほうこく よてい きょうと かだい み
 づくり条例（しょうれい）」の1年間（ねんかん）のまとめ（きょうと）を、京都府（きょうと）から報告（ほうこく）してもらおう予（よ）定（てい）です。ここ（よ）から京都（きょうと）の課題（かだい）が見（み）えてくる
 のではない（な）でしょうか。

きょうと どうじしゃ こえ きぎょう してん あわ しょうかい しょうがい じよせい ふくごうてき こんなん かん ほうこく おこな
 京都（きょうと）の当事者（どうじ）の声（こゑ）、企業（きぎょう）の視点（してん）も併（あ）わせてご紹（しやう）介（かい）します。障害（しょうがい）のある女性（じよせい）の複（ふ）合（ごう）的（てき）な困（く）難（なん）に関（かん）する報（ほう）告（こく）も行（おこな）われ
 ます。
 せんしんてき とく かだい し じぶん なに とも かんが おも
 先進（せんしん）的（てき）な取組（とく）みと課題（かだい）を知（し）り、これ（じぶん）から自分（なに）たち（とも）には何（かんが）ができるのか（おも）を共（おも）に考（か）えてみ（か）たいと思（おも）います。

きょうと じれいはつびょう
京都の事例発表

にほんじりつせいかつ
 〔日本（にほん）自立（じりつ）生活（せいかつ）センター・
 きょうと
 ピープルファースト（にほん）京都（きょうと）〕

しょうがい ひと はたら ば
障害のある人と働く場づくり

ゆう やまだ もっこうしょせん む やまだまさし
 〔（有）山田（やまだ）木工（もっこう）所（しょ）専務（ぜんむ） 山田（やまだ）正志（まさし）さん〕

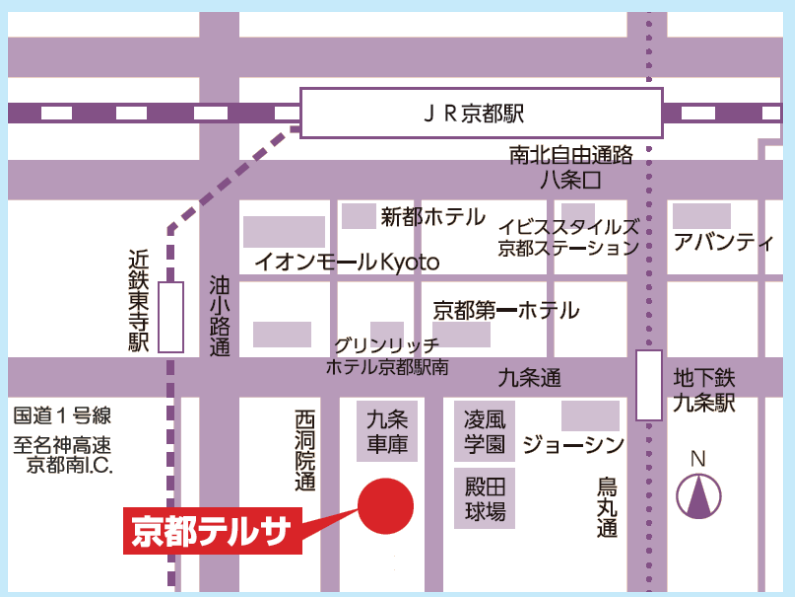
きょうと
京都における

さべつ そうだんじつせき
差別の相談実績

きょうと ふ いらいちゅう
 〔京都府（きょうと）（依（い）頼（らい）中（ちゅう））〕

わたし わす
私たちは忘れない
 しょうがい じよせい はいじよ
 ～障害（しょうがい）のある女性（じよせい）への排（はい）除（じよ）～

きょうと じっこう いんかいじよせい ぶ かい
 〔京都（きょうと）実（じっ）行（こう）委（い）員（かい）会（かい）女（にょ）性（せい）部（ぶ）会（かい）〕



- JR京都駅（八条口西口）より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分
- 市バス九条車庫南へすぐ